

生態系工学研究会 2021 年度 第2回 RACES サロン ご案内

「大阪湾がもたらす新たな恵み—大阪産（もん）カキ養殖の取組み」

カキ養殖は、水産物の提供だけでなく、海陸間の物質循環や海水の浄化機能、レクリエーションの場など多面的な機能を有しています。近年、カキ小屋は、レクリエーションの場として、各地でにぎわいを見せており、漁業者や地域にとって重要な観光資源となっています。本サロンでは、大阪湾の新たな水産資源として注目されている「カキ」を取り上げ、大阪産カキ養殖に至った経緯やカキ養殖がもたらす波及効果など、大阪で行われているカキ養殖の事例を基に話題提供いただきます。クラウドファンディングによってリニューアルした波有手（ぼうで）カキ小屋で、「カキ養殖」がもたらすポテンシャルについて、多面的な視点から皆さんと一緒に考えていこうと思いますので、ご興味・ご関心をお持ちの方は、ぜひご参加ください。

- テーマ 「大阪湾がもたらす新たな恵み—大阪産（もん）カキ養殖の取組み」
- 主催 一般社団法人 生態系工学研究会（RACES）
- 協力 西鳥取漁業協同組合，株式会社漁師鮮度
- 日時 2021年12月18日（土）13:00～16:00
- 場所 大阪府阪南市西鳥取漁港内カキ小屋および zoom によるオンライン配信
※新型コロナウイルスの感染状況によって、すべてオンライン開催となる場合もございます。
- 申込 生態系工学研究会ホームページ（<http://races.jp/>）より登録フォームにてお申し込みください
- お問い合わせ先 生態系工学研究会 事務局 e-mail: office@races.jp

■ プログラム

- 13:00～13:05 開会挨拶
- 13:05～13:55 話題提供1 矢持進氏（大阪市立大学名誉教授）
「栄養豊富な都市沿岸域の有効活用
—大阪湾の閉鎖性人工海面における二枚貝養殖の試み—」
- 13:55～14:05 休憩
- 14:05～14:55 話題提供2 岩井克巳氏（日本ミクニヤ(株)，株式会社漁師鮮度）
「波有手のカキがもたらす地域の連携」
- 14:55～15:05 休憩
- 15:05～15:55 意見交換
- 15:55～16:00 閉会挨拶
- 16:00～ 施設見学（現地参加者のみ）



<会場案内>

住 所：西鳥取漁港 大阪府阪南市鳥取 1115

交通アクセス：南海本線鳥取ノ荘駅から徒歩5分

南海難波から電車で約50分

